

喜多流自主公演

令和四年一月

令和4年 2月27日(日)

12:00 開演 (11:00 開場)

十四世喜多六平太記念能楽堂

前売開始: 令和3年 12月1日(水) 午前10時~

料金: 全席指定(税込)

S席 9,000円 A席 8,000円 B席 7,000円

C席(1階数席) 6,500円 D席(2階席) 6,500円

学生席(2階席) 2,500円(25歳以下、要学生証提示)

- ・午前11時15分より、本舞台にて当日の演目の解説をいたします。お気軽にご参加ください。
- ・当日券をご用意できる場合は午前10時45分より発売いたします。


・ご自身の身近に新型コロナウイルス感染症に感染した方、またはその可能性のある方がいらっしゃるお客様、入管法に基づく入国制限の対象となっている地域から日本への入国後14日間経過していないお客様のご来場はお断りいたします。

・会場入り口前で手指の消毒、検温を実施させていただきます。体温が37.5℃以上の方、あるいは体調の悪い方のご入場はお断りさせていただきます。

主催: 公益財団法人十四世六平太記念財団

協力: 一般社団法人喜多流職分会

後援: 品川区、品川区教育委員会

助成:  文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

大 采
会 女
友 枝 真 也
中 村 邦 生

チケット予約購入のご案内

インターネット

喜多能楽堂ホームページ <http://kita-noh.com/>
(24時間対応、要登録・無料)

【お受取り・お支払い】

① セブンイレブン

ご予約の際画面に表示された番号をレジにご提示の上チケットをお受取りください。お支払いは現金またはクレジットカードをご利用いただけます。ご予約の際クレジットカードで先にお支払いを済ませていただくことも可能です。

② 喜多能楽堂事務局 窓口

クレジットカードでお支払いの上(ホームページでのweb決済)、ご予約の際に画面に表示された番号を窓口にご提示いただき、チケットをお受取りください。現金でのお支払いはできません。

電話予約

喜多能楽堂事務局 TEL 03-3491-8813
(午前10:00~午後6:00 休館日あり)

【お受取り・お支払い】

① セブンイレブン

ご予約の際お伝えする番号をレジにご提示の上、チケットをお受取りください。お支払いは現金またはクレジットカードをご利用いただけます。

② 郵送

チケット代金と手数料を指定の銀行口座にお振込みください。入金確認後、簡易書留にてチケットをお届けいたします。

③ 喜多能楽堂事務局 窓口

ご予約の際お伝えした番号を窓口にご提示の上チケットをお受取りください。お支払いは現金のみとなります。

窓口

喜多能楽堂事務局 TEL 03-3491-8813
(午前10:00~午後6:00 休館日あり)

【お受取り・お支払い】

お支払いは現金のみとなります。

- ※お受取り・お支払い方法によって別途手数料がかかります。ご予約の際ご案内いたします。
- ※令和4年度公演の年間優待券は、令和4年1月6日(木)午前10時より発売いたします。
- ※ご予約いただいたチケットのキャンセル、変更はできません。

ご注意

- ・開演中の途中入場はお断りいたします。・未就学児童のご入場はご遠慮ください。
- ・やむを得ない事情により出演者が変更になる場合がございます。
- ・許可なき写真・ビデオ撮影、及び録音はお断りいたします。
- ・客席での携帯電話やスマートフォンなど音や光の出る電子機器のご利用はお断りいたします。
- ・当面のおいだ水分補給を除き、飲食はご遠慮くださいますようお願いいたします。
- ・喜多能楽堂は全館禁煙です。屋外喫煙所をご利用ください。
- ・お席を離れる場合は貴重品、お手回り品にご注意ください。盗難・紛失についての責任は負いかねます。
- ・係員の指示に従っていただけない際には退場していただく場合がございます。

当能楽堂は、政府、公益社団法人全国公立文化施設協会などのガイドラインに基づき、感染拡大防止のための対策ガイドラインを定めています。なお、本ガイドラインの内容は、新型コロナウイルス感染の地域における動向や専門家の意見などを踏まえ、必要に応じて適宜改訂を行うものとさせていただきますので、ご来場の前には当能楽堂HPにてご確認ください。お客様におかれましても、ご自身の感染予防とともに周りのお客様にご配慮いただけますよう、何卒ご協力のほどお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染対策ガイドライン
<http://kita-noh.com/covid-19-guidelines/>

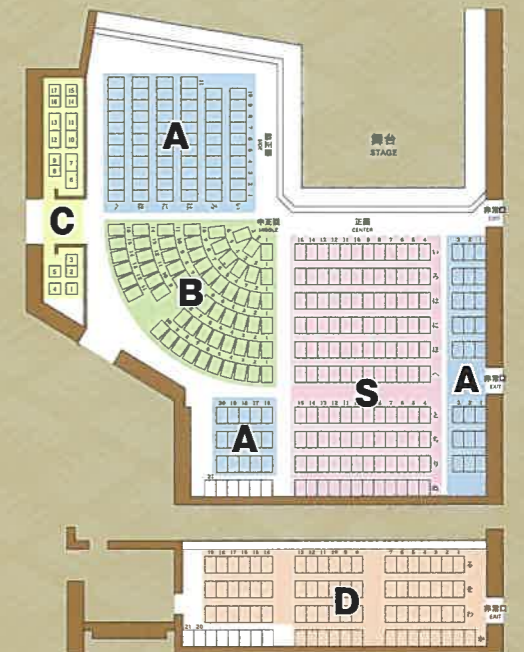


喜多流自主公演年間優待券

5枚綴り 35,000円

- ・ご希望のどの席種でもお選びいただけるお得な年間優待券です。
- ・お求めは喜多能楽堂事務局まで。各喜多流職分でも承ります。
- ・ご観能の際は別途、座席指定券をご予約ください。
 - ・追加料金はかかりません。
 - ・ご予約は、インターネット、電話、窓口で承ります。
 - ・年間優待券のみでの観能はできません。
 - ・ご入場の際は、年間優待券と座席指定券をご提示いただきます。
- ・本年度は延期になった前年度の振替公演です。ご利用は前年度(令和2年度)喜多流自主公演年間優待券をご利用ください。尚、前年度の予約済の指定席も有効です。
- ・青年能には使用できません。

自主公演観客席御案内



S席 9,000円 C席(1階数席) 6,500円
A席 8,000円 D席(2階席) 6,500円
B席 7,000円 学生席(2階席) 2,500円

会場案内図



JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分。目黒駅西口よりドレメ通りを直進。杉野学園体育館手前を左に入る。

※当能楽堂は駐車場施設がございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。

十四世喜多六平太記念能楽堂

〒141-0021 東京都品川区上大崎4-6-9

TEL: 03-3491-8813 FAX: 03-3491-8999

喜多能楽堂ホームページ <http://kita-noh.com/>

能

後シテ・采女の霊
前シテ・里女 中村邦生

采女

ワキ・旅僧 宝生欣哉
ワキ連・從僧 梅村昌功
ワキ連・從僧 小林克都

大鼓 國川 純
小鼓 観世新九郎 笛 槻宅 聡

アイ・奈良の里人 能村晶人

後見 香川靖嗣
谷 大作

金子龍晟 佐々木多門
佐藤陽 狩野了一
塩津圭介 長島 茂
狩野祐一 大島輝久

休憩(二十分)

狂言

宗八

シテ・宗八 野村万蔵

アド・有徳人 河野佑紀
小アド・僧 野村万之丞

仕舞

雲雀山

佐々木宗生

粟谷浩之
金子敬一郎
塩津哲生
佐々木多門

休憩(十分)

能

大会

シテ連・帝釈天 友矩
後シテ・天狗 友枝真也
前シテ・山伏

ワキ・比叡山の僧正 則久英志

大鼓 佃 良太郎 太鼓 小寺真佐人
小鼓 森 貴史 笛 一噌幸弘

アイ・愛宕山の木葉天狗 野村拳之介

後見 粟谷浩之
狩野祐一

友枝雄太郎 高林呻二
佐藤寛泰 金子敬一郎
粟谷充雄 友枝雄人
高林昌司 内田成信

附祝言

終了予定時刻 四時頃

采女(うねめ)

諸国をまわっている旅僧が、京都をめぐる奈良へやってくる。春日の里、春日明神へ参詣すると、一人の女性がやってきて木を植える。不審に思った旅僧が言葉かけると女性は、春日の神の由来や木を植える理由を詳しく語り、猥沢の池に案内をする。そして、昔、帝の寵愛を失った采女が身を投げたことを語り、実は自分がその采女だと告げて池の底に消え去る。(中入)旅僧が回向をしていると、采女の霊が現れ弔いを受けたことを喜び、変成男子となって成仏し、極楽に生まれたいことを語る。そして、采女は宮廷の酒宴で興を添えたときのことを思いおこして舞を舞う。やがて御代を祝福しつつふたたび池の中へと消えて行く。

(約二〇分)

宗八(そうはち)

ある人が出家と料理人を抱えるとして札を出す。もと料理人で最近僧になった者と、僧侶から料理人になった惣八が抱えられる。主人から、僧には経の読誦を、惣八には料理を命じられるも、にわか坊主と料理人のため二人は戸惑ってしまう。話合いの結果、お互いがもとの仕事を教え合うことにするが、主人に見つかってしまう。

(約二十分)

大会(だいえ)

西塔に住む僧が都へ出て帰る途中で、五・六人の子供達が何かを囁んでいた。よく見ると、大きな鳶を縛り上げている。訳を聞くと殺して羽を取るのだという。僧は慈悲の心から子供達に扇を与え、鳶を逃がしてやった。(こままでは間狂言にて後で語られる)しばらくすると、僧の庵室に山伏に姿を変えた天狗が尋ねて来た。じつは先程助けた鳶は天狗の化身であった。天狗は命を助けられたお礼に、僧の望みを叶えるという。僧は、釈迦が靈鷲山で説法した有様を拝みたいと望む。そこで天狗は引き受けるが真似事なので決して信心を起すなと念をおして消える。(中入)僧が目を閉じて待っていると音楽が響き、あたりは靈鷲山となり釈迦如来が現れ、僧に大法会の様子を見せる。僧は天狗との約束も忘れ、思わず合掌をしようとする、たちまちあたりが鳴動して帝釈天が現れる。帝釈天は天狗の幻術を破り、信者をたぶらかしたと天狗を散々にこらしめる。そして天狗は命からがら深谷の岩洞に消え去っていった。

(約六十分)

令和四年 三月 自主公演番組予告

令和四年 三月二十七日(日) 正午始

十四世喜多六平太記念能楽堂

前売開始 令和四年 一月六日(木) 午前十時

俊成忠度 出雲 康雅

籠太鼓 長島 茂

須磨源氏 粟谷 充雄